

総合教育会議

「新庄市G I G Aスクール運用の状況と課題について」（令和3年9月9日現在）

令和3年9月30日 学校教育課

1 新庄市G I G Aスクール運用の基本的な考え方

初年度の当面は、5分でもいいので毎日使うよう努めるなど、1日も早く児童生徒、教職員が慣れることを優先する。ICT担当等、一部の教職員に負担をかけることなく、学校全体でG I G Aスクールの趣旨を理解し指導する。操作やアプリの使い方については、校内で情報交換をし、日々児童生徒とともに学ぶなど柔軟な姿勢で取り組む。

2 端末

(1) P C

- ① L e n o v o (Windows10) を児童生徒に各1台を貸与
ほか付属品（アダプター等） 入学時から卒業（転出）時まで
- ② 一人の児童生徒が卒業まで同じ物、アカウントを使う。
貸与終了時に回収し、設定を各校で初期化する。
- ③ 台帳で管理（紛失の対応）する。転出入の増減は予備で対応する。

(2) アプリ

- ① Microsoft Teams（マイクロソフト ティームズ）
メッセージの交換、協働編集、課題送付、授業配信等
- ② まなびポケット（デジタル教材）
eboard（イーボード）学習映像、デジタル問題
BANSHOT（バンショット）カメラ・記録
- ③ SKYMENU Cloud（スカイメニュークラウド）資料の配布、協働編集 など

3 管理

- (1) P Cは充電保管庫に保管する。保管庫は児童生徒のホームルーム教室が望ましい。
- (2) 保管庫の鍵は担任等が管理する。
- (3) 児童生徒は、登校後保管庫から取り出し、下校後保管庫（充電）に戻す。
- (4) 取り出したあとは、ログインできるか確認した後、机の中、もしくは手提げ袋に入れて横にかける等、安全な方法で各自が管理する。
- (5) 授業で活用した学習の記録はP C（クラウド含む）に保存する。※ ウィンキーパーはなし
- (6) 学習に使うことが前提である。許可なくアプリをダウンロードしない。調べ学習の画像等は許可を得る。家庭持ち帰りの時、SNSの登録、課金に係る使用は行わない。
- (7) 児童生徒のメールはTeamsのメールIDを使う。したがって、Yahoo!メール、Gmail、Outlookのアカウントは作らない。
- (8) デスクトップ表示、各設定については、セキュリティ上問題がないものは、各自使いやすいように変更してもよい。

4 セキュリティ

- (1) セキュリティポリシーを確認し、随時相談しながら事故がないよう努める。
- (2) 各校の情報教育規約等に基づき、端末管理システムで機能制限を行う。クラウドでデバイスを管理しているが、十分でないためアプリのインストールは許可なく行わない。
- (3) 共有ドライブ、ファイルの扱いは、指導者が責任をもって管理する。
- (4) 家庭において私物のUSB等は使用しない。家庭では、マイクロソフトディフェンダー（標準で添付）で対応している。

5 アカウント（ID）

- (1) アカウントは全児童生徒に教育委員会が発行する。
- (2) 各自ユーザーカードを作成し、学校で管理する。
- (3) 転入のときは、新たにアカウントを発行する。
- (4) アカウントの期間は入学から卒業までとする。（中学校入学時は新規）
教職員（アカウントに学校名あり）は異動時までとする。クラウドで教材管理をする。
- (5) パスワードは、小学校4年生までは柔軟に対応する。例 初期値で同一とする。
- (6) 他の人のIDは教えないことを原則とする。

6 教員のタブレット

- (1) 教員は、余剰端末を使用する。（全体で60台程度）。また、リース用のPCとして、SKYアカウントは315名を委員会で予算化しており、使用が可能である。
- (2) 指導者がタブレットを使う場合のパスワードは指導者が管理する。
- (3) 研修用としてタブレットを使う場合は、研修用のアカウントを使う。
- (4) 教育委員会に1台置く。

7 ネットワーク

- (1) ネットワークの設定、障害発生時の対応は「学校教育用ICT関連機器メンテナンス業務」委託業者が行う。なお、複数学級で同時に使用する場合、通信速度が遅くなる場合があり、使用時間帯を校内で工夫する。
- (2) インターネットを活用した調べ学習にあたり、校内においては、URLフィルタリングソフトを利用する。なお、家庭では、教職員とのオンライン学習で使用する。

8 情報モラル

- (1) アカウントの使用には責任があること、他の人に教えないことなどを指導する。
- (2) 児童生徒に著作権や個人情報保護について指導をする。
- (3) カメラで人を撮影する時は同意が前提である。
- (4) 教職員は授業目的公衆送信補償金制度を確認して、教材を使用する。
- (5) 教員と児童生徒のメールは学校生活や学習に関すること限定とし、私的な活用はしない。

(6) 成績表等、学習用のデータの管理、保存について共通理解を図る。

9 家庭での使用

(1) 家庭への持ち帰りを想定して、「学校モード」「家庭モード」の切り替え設定等を準備している(9月15日終了予定)。それまでは、オンラインやデジタル教材等の学習とするなど、接続できる場所を限定し、ネットワーク検索はしない。

例 ティームズのオンライン、学びポケット、マイクロソフト 365 動画配信コンテンツ、学校により eライブラリ 等

(2) 通信料は家庭で負担する。

(3) 家庭で使う際の約束について、保護者と共有する。(署名なども検討)

床に落とさない 雨や雪に注意 ぬらさない(飲み物) キーボードの上に置かない
USBは差し込まない 使用時間 等

(4) 床に落としたなどの事案は必ず申告する。

(5) Wi-Fiがない環境を想定した使い方をする。(宿題でなく自学。休業中は教室使用等)

10 サポート ほか

(1) GIGAスクールサポーター

市内2名 東北情報センター 5月10日から11月9日まで

2名1チームで各校に週1回以上 ① 新庄中・日新中学区 ② 八向・明倫・萩野学区

(2) 故障時

① トラブルや故障した場合

例 ヘルプセンター、GIGAスクールサポーターへ相談 → 修理は教育委員会へ報告

② Skyの保証内容を参照する。

③ 代替器は予備を使う。

④ 故意に破損させたら、保護者負担で修理する場合がある。

(3) 健康への配慮

① 端末と目を30センチ以上離すなど、目を近づけない。

② 30分に1回は目を休める。

1.1 利用状況について（令和3年9月9日現在）

【小学校・義務教育学校前期】

教科	利用方法
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話す・聞く学習で、自分のスピーチを動画撮影し、振り返りや修正に活用した。（1・2年） ・話す・聞く単元での発表練習の動画撮影（3・4年） ・俳句の学習での動画視聴（3・4年） ・俳句の学習での調べ学習（3・4年） ・ローマ字のタイピング練習（3・4年） ・教科書付属 QR コードの視聴（3・4年） ・NHKforSchool の視聴（3・4年）
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地図アプリを利用して、地形を確認したり、位置を確認したりした。（3・4年） ・社会で見学に行けない施設に関する動画を視聴した。（4年） ・社会科学習の「国土の地形の特色」「国土の地形の特色」等での調べ活動の際、使用している資料集にリンクしたホームページが紹介されているので、個々の課題に沿って自分が必要な情報を収集するために活用した。（5年） ・NHKforschool の動画を見て、調べ学習をした。（5年） ・地図アプリを利用して、地形を確認したり、位置を確認したりした。（5年） ・分からない用語や画像を検索した。（5年） ・6年生社会で調べ学習を行い、Teams の共有ページで資料の共有などを行った。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を児童の PC に送って、画面上で提示した。「文だけ」「絵だけ」など、分割して提示するなどした。（1・2年） ・教科書付属 QR コードでの学習（3・4年） ・5年生算数の問題を解いた後、自分が間違った問題や理解を深めたい問題に絞り、QR コードでアクセスして解説を視聴しながら理解を深めた。（3・4年） ・算数で三角形の作図の動画を見ながら1つ1つの手順を確認した。（5年）
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・理科でチョウ、植物に関する動画を視聴した。（3年） ・教科書付属 QR コードでの学習（3・4年） ・NHKforSchool の視聴（3・4年） ・調べ学習（3・4年） ・写真撮影→記録・観察（3・4年） ・NHKforschool の動画を見て、調べ学習をした。（5年） ・花を撮影し、花のつくりを観察した。（5・6年） ・火の燃え方の実験の様子を動画で撮影し、繰り返し見た。（5・6年） ・5年生理科の「メダカのたんじょう」や「ヒトのたんじょう」、「台風と気象情報」の学習で、NHKforschool の動画を見て、課題を設定させ、解決するために調べ学習に活用した。 ・学習室5年生の理科の授業の際、一人一人に課題を出し、タブレットを使って調べ、画面を共有して発表した。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培している野菜の写真を撮り、観察カードにまとめるときに活用した。（1・2年） ・生活科で電源を入れて立ち上げる→シャットダウンまでを指導した。（1年） ・生活科でプログラミングソフトを体験した。（2年）

音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏や歌唱を録音→聞く→改善する（3・4年） ・録音した音と重ねる（拍手を重ねてリズムを作る学習）（3・4年） ・合奏の様子を撮影し、みんなで聞く。（5・6年）
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のQRコードを読み込み、道具の使い方について学習した。（1・2年） ・写真撮影→木のスケッチ（3・4年） ・図工でポスターを描く際に、鳥やトンボ等の画像を検索し、参考にした。（5年）
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・5年生家庭科の基本の縫い方について、自分のペースで動画を繰り返し視聴しながら技能の習得に努めた。 ・家庭科で身の回りの汚れを撮影したりきれいにする方法を調べたりした。（6年）
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・技能の向上していく様子を動画で確認して振り返る。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語でデジタル教科書を活用した。（6年）
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・総合で新庄まつりについて調べた。（3年） ・総合の学習で「学びポケット」を使ってローマ字やタイピングの練習を行った。また、算数の学習でeboardを使ってドリル学習を行った。（3年） ・3年生総合の「新庄祭りを調べよう」の学習で、新庄祭りの動画を見て、課題作りを行った。（3・4年） ・総合で発表資料作成のためにパワーポイントを使用した。（4年） ・4年生の総合的な学習「新庄のじまんを紹介しよう」で、まず最上伝承野菜について簡単に調べ、個人の課題を設定させた。また、課題解決の際にも、調べる材料の一つとしてタブレットを活用した。（3・4年） ・野菜の育て方の調べ学習（3・4年） ・テーマごとの調べ学習（3・4年） ・SKYmenu 発表ボードを使ってのまとめ作業（3・4年） ・プログラミングソフトを利用した。（5・6年）
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習の行き先の調べ学習（3・4年） ・係活動での写真撮影（3・4年） ・4年生でプログラミングソフト（ブラウザソフト・ビスケット）を利用してプログラミング的思考の基礎と「三密を避ける理由」について学習した。
特別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない言葉を検索して意味を調べた。 ・技能教科等の様子や作品を写真や画像で記録し、振り返りに活用した。 ・QRコードの読み取り、動画・画像の検索、活用。 ・Eボードで練習問題に取り組む。 ・休み時間等での「ペイント」「プログラミング」 ・天気や知りたいことの検索 ・日記を書いて記録した。 ・音楽で鑑賞曲を試聴して感想を伝え合った。（QRコードの利用） ・道徳で動画を視聴し登場人物の気持ちを話し合った。 ・算数や国語の学習でeboardを使ったドリル学習を行っている。また、様々な学習でNHKforSchoolを用いて調べ学習を行った。タブレットのカメラ機能を学習の動機付けや振り返りに用いた。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のQRコードを読み取って活用した。 ・まなびポケットのドリル問題を解いてみた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・資料集等に掲載のQRコードで動画等の視聴 ・eボードによる国社算理のドリル学習（予習・復習） ・プログラミング学習型ゲーム ・one-note を使って、終わりの会で一日の振り返りを記入する。 <p>e ライブラリの活用について（契約している学校のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生以上の学年では各学年で自己に合った学習を選択して行うことができた。 ・空き時間などの隙間時間で自分の学習をしている姿が見られた。 ・家庭に端末があれば使用可能であり、家庭学習に役立っている生徒も増えてきた。 ・振り返り機能を使って学習のまとめを行った。 ・8、9年生でパスワードの学習を行い、実際にeライブラリのパスワードを変更した。
--	--

【中学校・義務教育学校後期】

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・NHKfourschool の活用（ipad、大型モニター）（2年） ・発表の様子を動画撮影し、視聴することで発表の制度を高めた。（ipad）（3年）
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習（古代の人物、出来事、九州地方の火山・温泉等）（1・2年） ・地理分野と公民的分野において課題解決（プリントの代用）やまとめのツールとして Teams、チャット、クラスノートを活用した。（1・2・3年） ・歴史資料の実物鑑賞（文化遺産オンラインの活用）（2年） ・Teams を使った課題提示・まとめ・振り返りの記入（2年） ・ClassNotebook を使ったレポートの作成（2年） ・レポート作成（平和を考える）ための調べ学習。（3年）
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・Teams で課題をだし、集約して共有した。（2年） ・教科書にある再生マークを活用した動画の視聴（3年） ・毎時間の授業の最後に2問テスト・振り返りを teams で課題をだし、集約して授業の理解度をはかっている。（3年） ・教科書についている映像やシミュレーションを各自タブレットで再生した。（3年） ・数学のレポート作成のための調べ学習をした。（3年） ・調べ学習としてインターネットを活用したり、県の評価問題の解説を動画で視聴したりした。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・実験方法・結果の共有、映像資料の活用（ipad、大型モニター）（2年） ・授業の調べ学習（3年） ・NHKfourschool の動画視聴・実験動画の視聴（3年） ・Teams-ClassNotebook に授業の振り返りを記入させた。（3年） ・Teams で課題をだし、集約して共有した。（3年） ・チャット機能で感想の提出。（3年） ・実験観察の顕微鏡写真を提出。（3年） ・レポートの調べ学習。（3年）
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の音源や資料を Teams 内で配付して、授業を行った。（1年） ・大型ディスプレイで鑑賞（1年・2年） ・鑑賞をした際に、teams に疑問や気づきを思い思いに投稿し、共有した。（全学年） ・鑑賞教材を teams ファイルにアップし、同時にイヤホンで聴くなどしている。また、合唱教材の参考音源も同様。（全学年）

	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート作成を word で行った。(全学年)
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会応援合戦の練習時の動画視聴 ・保健学習での調べ学習 ・バドミントンでの運動動作の撮影と分析を行った。また、資料とて、動画、画像を提示している。ほかにもカメラ機能を活用したり、グーグルフォームを使ったりした。 ・QR コードを読み取らせてアンケートに回答させた。 ・クラスノートを活用し、チームの意見をまとめさせている。
技術家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習や Teams で資料の共有、まとめと振り返りを行った。(2年) ・Teams 内で生徒同士の意見交換をチャットで行った。(2年) ・共有フォルダを用いて、デジタルデータの保存・製作とその提出を行った。(2年) ・授業のペーパーレス化に向けて徐々に紙の資料などを減らしている。(2年) ・郷土料理や行事食についてレポートを書くために利用した。(2年) ・自分の幼少期の出来事や流行ったおもちゃなどを調べた。(3年) ・学級ごとの teams に、資料に使えるような URL を貼り、全員が同じサイトを参考することができるようにした。(3年)
外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習(海外ツアー計画、食品表示)を行った。(2年) ・word で英文レポートを作成した。(2年) ・英文・単語提示、repeat-practice、リスニング等(2年) ・教科書の QR コードを使用し、単語・本文の音読練習(3年) ・Teams-ClassNotebook を使用した振り返り等の記入(3年) ・Teams の共有ノートを用いてグループ活動を行った。(3年) ・教科書の音読を練習の前後で録画し、Teams にアップしている。(3年) ・生徒同士のやりとりを録画し、Teams にアップしている。(3年) ・教科書で扱っている題材でインターネットを活用した調べ学習を行った。
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・職業体験の調べ学習を行い、住所や連絡先、業務内容などを調べた。(1年) ・タブレットを用いて、新庄市や他の地域の産業等の特色についてインターネットで調べ、パワーポイントにまとめてプレゼンをした。(2年) ・調べ学習や Teams 内でチャットでの意見交換などを行った。(3年) ・修学旅行につながる調べ学習を行った。(3年)
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ログインのしかたと Teams の活用の仕方についてのガイダンス・レクチャー(1年) ・生徒会でアンケートやプリントの製作を行った。(3年) ・生徒会の資料を紙からパソコン上で共有した。(3年)
特別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・word でローマ字、英単語、英文を打つ練習で活用した。 ・NHK for School の視聴。 ・インターネットで調べ学習。
その他	

1.2 主な成果と課題 等

- (1) 児童生徒にとって、タブレットのよさが学習への意欲や効果につながっている。
- ① 映像など視覚的に優れた資料を多くの提示することができる。クラウド保存が可能である。
 - ② 随時検索できることで、学習が効率的である。
 - ③ ドリル学習で隙間時間の学習が可能。ドリルが苦手な児童生徒も楽しみながら取り組める。
 - ④ タッチ操作なので、書くことが苦手な児童生徒などには有効。個に応じた指導ができる。
 - ⑤ 他児の意見を短時間で知ることができる。 等
- (2) 教職員にとって、授業の効果的な支援につながっている。
- ① URL、写真などの配布ができる。
 - ② 拡大、縮小で必要に応じて提示できる。
 - ③ 資料の追加、修正が簡単で、授業の準備が効率的になる。
 - ④ 児童生徒の考えなどを画面上で把握、短時間で全体共有することができる。
 - ⑤ 集計の手間がなくなり、短時間で業務ができる。 等
- (3) 状況に応じ使用環境について何が課題か明らかにし整えていく必要がある。
- ① 回線がつながりにくく不安定な時がある。回線が遅くチームズに入れないときがある。
 - ② 充電がしっかりできていない時がある。コンセントが足りない。
 - ③ タッチペンがうまく動かない。
 - ④ 低学年用の楽しめる機能があるとよい。
 - ⑤ 教室のモニター不足。アダプタ、動画用・音読練習用のイヤホンが必要。 等
- (4) 児童生徒のスキルを高めていく必要がある。
- ① 児童生徒に個人差がある。下学年は、文字入力に時間がかかる。(ローマ字入力を推奨)
 - ② 動画、タイピングへの対応ができていない。
 - ③ ネット検索、コピー&ペースト、画像の貼り付け、範囲指定などは教科の時間で指導するのは難しい。基本操作の指導時間がない。 等
- (5) 教職員の利用について
- ① 教師用 PC がほとんどない。教室で日常的に使うことができない。
 - ② 複数の教員がタブレット学習に負担を感じている。難しさを感じている。
 - ③ 研修をしても、個人差があり使いこなせていない。 等
- (6) その他 今後に向けて
- ① 学校の人的な支援体制（支援員は11月まで）
 - ② 回線の増強等、改善に向けた検討。
 - ③ 児童生徒への指導、教職員の研修、温度差。学力定着との関連。
 - ④ 臨時休業が長期になった場合のオンラインのあり方（担任と子供の交流と学習形態等）
 - ⑤ やむを得ず学校に登校できない児童生徒、特別支援、別室登校等の学習保障（出席の扱い）
 - ⑥ 遠隔授業の可能性（全国、海外等の講師や学校間での交流のあり方）
 - ⑦ 家庭のネット環境への対応（回線がない家庭。就学援助の費目の検討。） ほか

1.3 授業参観について・・・萩野学園の授業（9月30日）について

以上